

はくさん 白山の大規模地すべりの滑動を抑制

～甚之助谷地すべり対策事業～

いしかわけんはくさんししらみね
(石川県白山市白峰)

1. 事業の概要

甚之助谷地すべりは牛首川の最上流の標高 1,600～2,400mの高度に位置する、全国でも希な高山地域の地すべりです。この地すべり変動の誘因の一つとして雪解けに伴う多量の地下水供給が考えられることから、地すべりブロック内の地下水を排除する工法により地すべり対策事業を進めています。

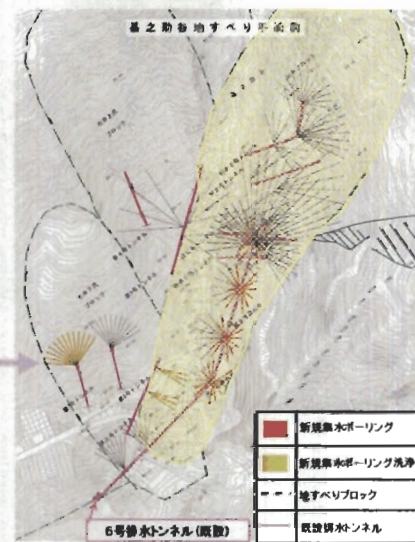
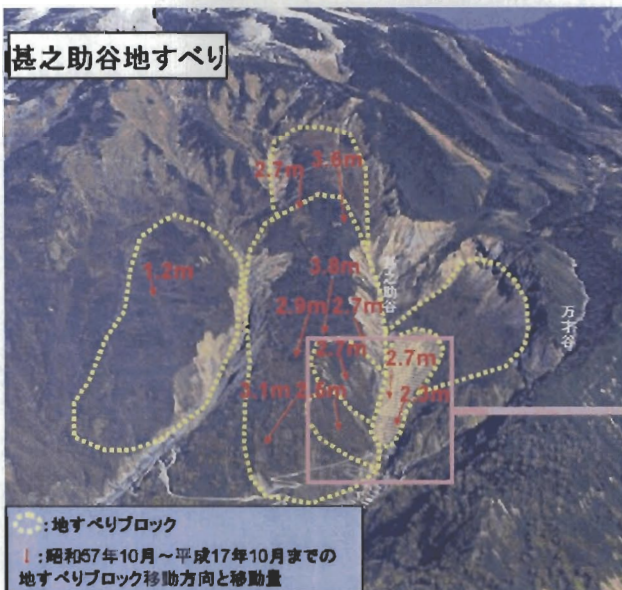
現在でも年間 10～15cm 程度の移動量が観測されていることから、左岸ブロックにおいて集水井及び集水ボーリング工を実施します。

2. 事業の経緯

昭和 37 年の事業着手後、昭和 47 年に事業を概成しましたが、その後、昭和 50 年頃より再滑動がみられたため、昭和 56 年より事業を再開しています。

3. 平成 19 年度事業の内容

左岸ブロックの地すべり滑動抑制のため、6号排水トンネルから集水ボーリングを実施し、また既設集水ボーリング機能維持のための洗浄を実施します。



左岸ブロック及び集水ボーリング位置